

Google Algorithm

Update Report

Googleアルゴリズム

アップデートレポート

速報版

2021

07

C/NC

2021.07.26作成





【SERPs変動分析】

- ページとクエリのマッチ度に関するアルゴリズムロジックが精度を上げた可能性がある。
⇒ページとクエリのマッチ度の高いページの順位上昇が確認された。
- 情報の鮮度がランキングアルゴリズムへの影響を強めた可能性がある。
⇒新しいニュース記事を掲載するページの上昇が確認された。
- コスメ領域において、検索流入の量または質がサイト全体の評価やテーマ性の指標に影響を与えた可能性がある。
⇒コスメ領域において、記事ページを保有しているか否かで変動が分かれたことが確認された。

【Googleのリリース情報】

- 「June 2021 Core Update」の2回目を実施された。
- スпамアップデートが2回にわたりリリースされた。
- 新たなレポートツールであるGoogle search insightの提供が開始された。

- SERPs変動の概要
- Appendix
- SERPs変動分析
- Google検索機能・仕様変更
- 推奨アクション



SERP's変動の概要

7月2日に「June 2021 Core Update」の2回目がリリースされた。約2週間続き、7月13日に完了した。

2回目のコアアップデートを発表



The July 2021 Core Update, previously announced, is now rolling out:
twitter.com/searchliaison/...

These typically take 1-2 weeks to finish. Our guidance about such updates is here:
webmasters.googleblog.com/2019/08/core-u...

Here's more on how we improve search through updates:
[ツイートを翻訳](#)

<https://twitter.com/searchliaison/status/1410629484911349761?s=20>

7月13日に完了



返信先: @searchliaisonさん

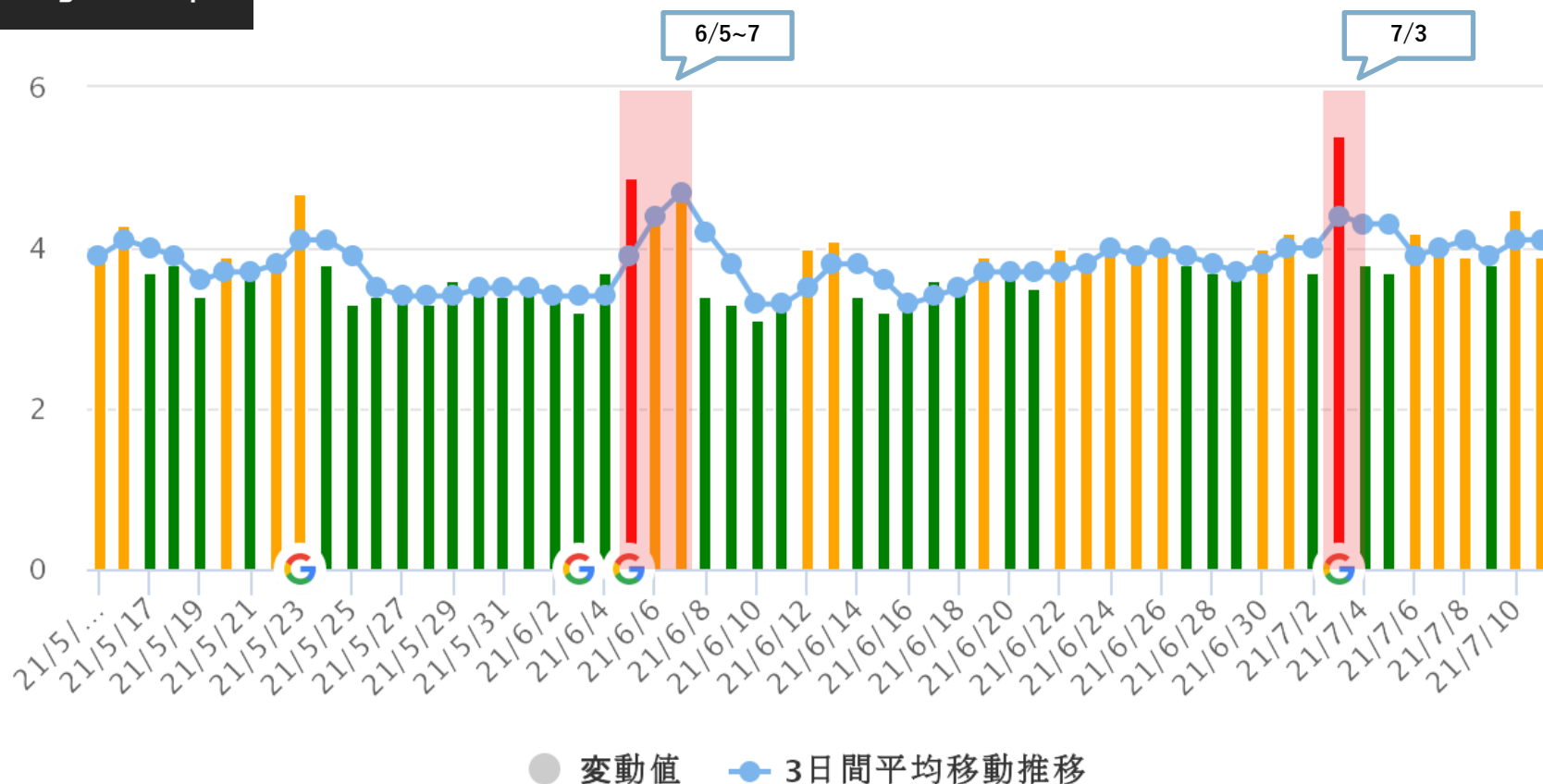
The July 2021 core update rollout is now effectively complete.

[ツイートを翻訳](#)

午前2:13 · 2021年7月13日 · Twitter Web App

<https://twitter.com/searchliaison/status/1414633935695323149?s=20>

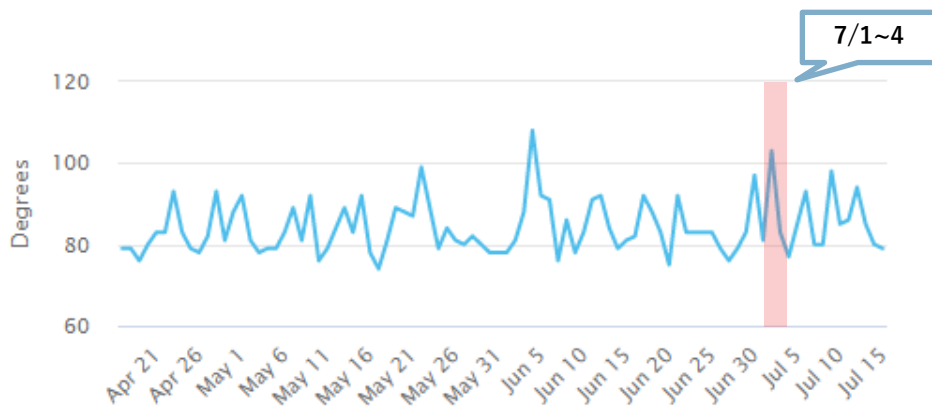
弊社ツールであるKeywordmapにおいて、コアアップデートの2回目がローンチされた7月上旬に大きな変動が確認された。



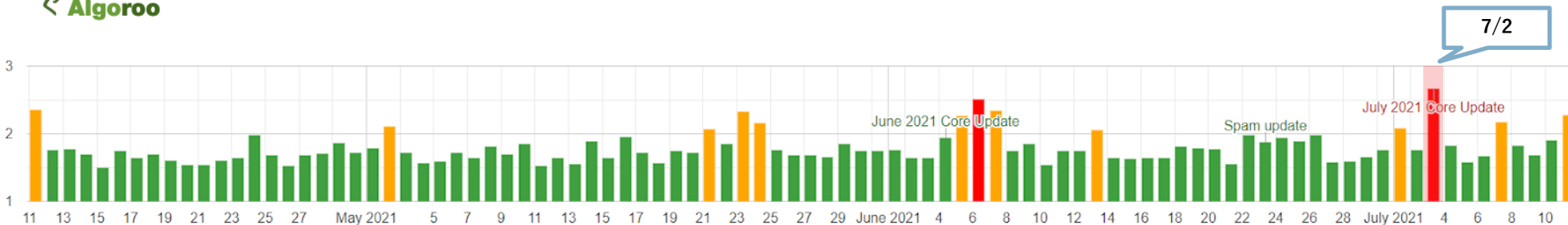
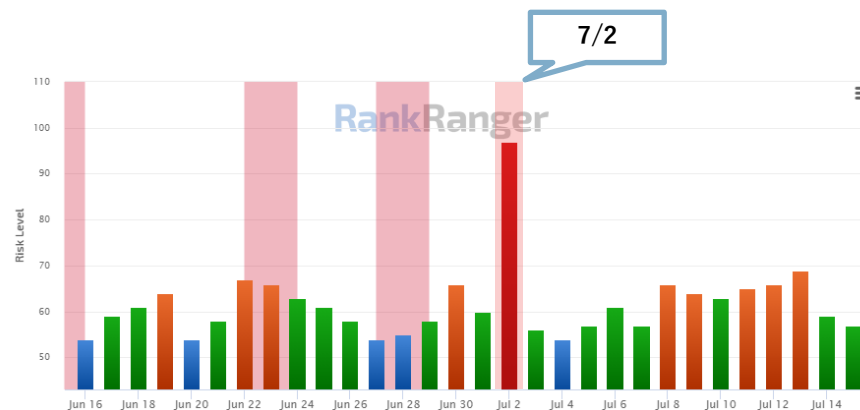


その他のSERPs観測ツールでも7月上旬に大きな変動が確認された。

MOZCAST



RankRanger





SERPs変動分析



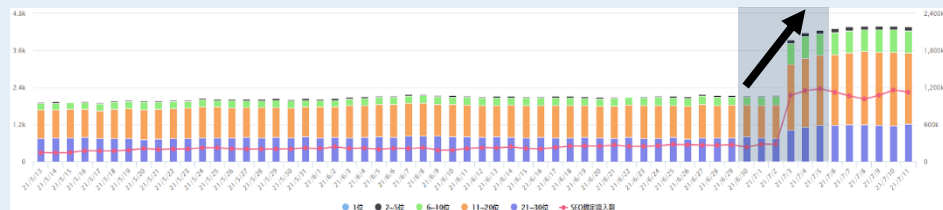
ページとクエリのマッチ度に関するアルゴリズム
ロジックが精度を上げた可能性がある



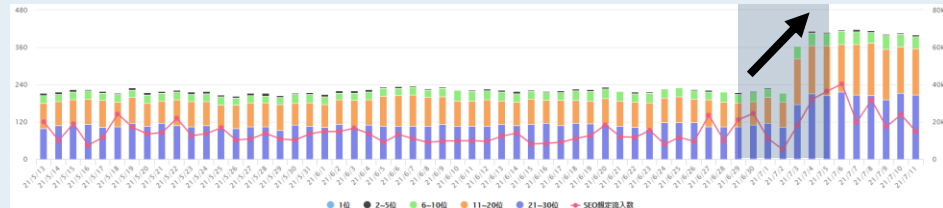
フリマサイトでは、上昇したサイトと下落したサイトが存在し、変動に違いが見られた。

上昇したサイト

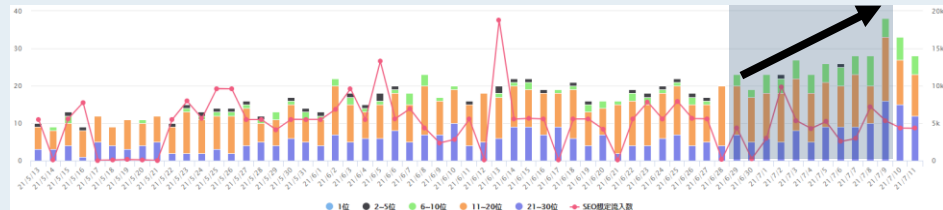
総合フリマサイト



地域系フリマサイト

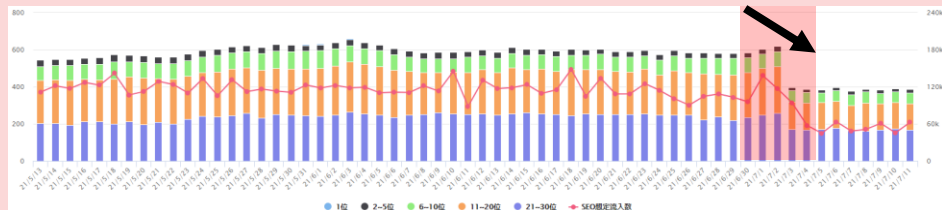


総合フリマサイト

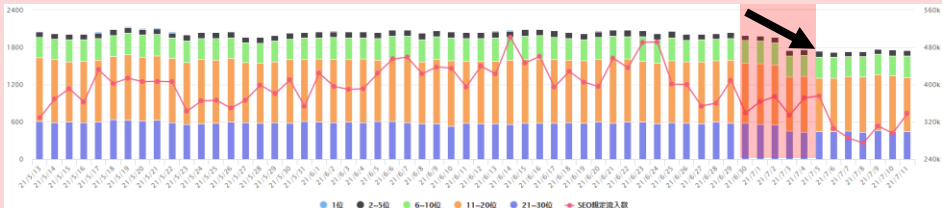


下落したサイト

総合フリマサイト



オークション型フリマサイト





下落サイトではKWページの内容がクエリに対してマッチしていないページが下落している傾向であり、一方で上昇サイトはクエリに対してマッチしたKWページが上昇傾向であった。

上昇サイトのKWページ

「雑誌」に関するKWページ



クエリに対して
ページの
マッチ度が高い

上昇

下落サイトのKWページ

「雑誌」に関するKWページ



クエリに対して
ページの
マッチ度が低い

下落



下落サイトにおいて、クエリとマッチしていないKWページが下落した一方で、同サイトの比較的マッチ度の高い詳細ページが入れ替わって上昇した。

rank	2021/6/30	2021/7/1	2021/7/2	2021/7/3	2021/7/4	2021/7/5	2021/7/6	2021/7/7	2021/7/8	2021/7/9	2021/7/10	2021/7/11
1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6	マッチ度低	マッチ度低	マッチ度低	マッチ度高	マッチ度高	マッチ度高	マッチ度高	マッチ度高	マッチ度高	-	-	マッチ度高
7	マッチ度低	マッチ度低	マッチ度低	マッチ度高	マッチ度高	マッチ度高	-	-	-	マッチ度高	マッチ度高	-
8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	マッチ度高	-
9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-



同サイトでも **マッチ度によって変動が分かれている。**



下落サイトの下落クエリで上位を獲得しているページは不純コンテンツが含まれないマッチ度の高いページであることが確認された。

rank	2021/6/30	2021/7/1	2021/7/2	2021/7/3	2021/7/4	2021/7/5	2021/7/6	2021/7/7	2021/7/8	2021/7/9	2021/7/10	2021/7/11
1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7	-	-	-	マッチ度高	マッチ度高	マッチ度高	マッチ度高	-	-	-	-	-
8	-	-	-	-	-	-	-	マッチ度高	マッチ度高	-	-	-
9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	マッチ度高	マッチ度高	マッチ度高
10	マッチ度高	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

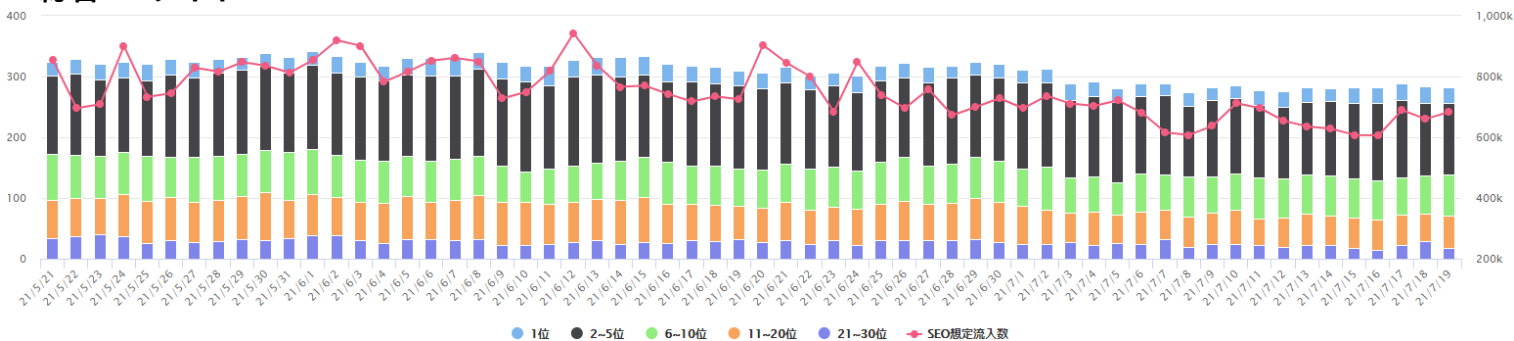


7月2日以降、上位を獲得しているページは不純なコンテンツが含まれない**マッチ度の高いページ**。



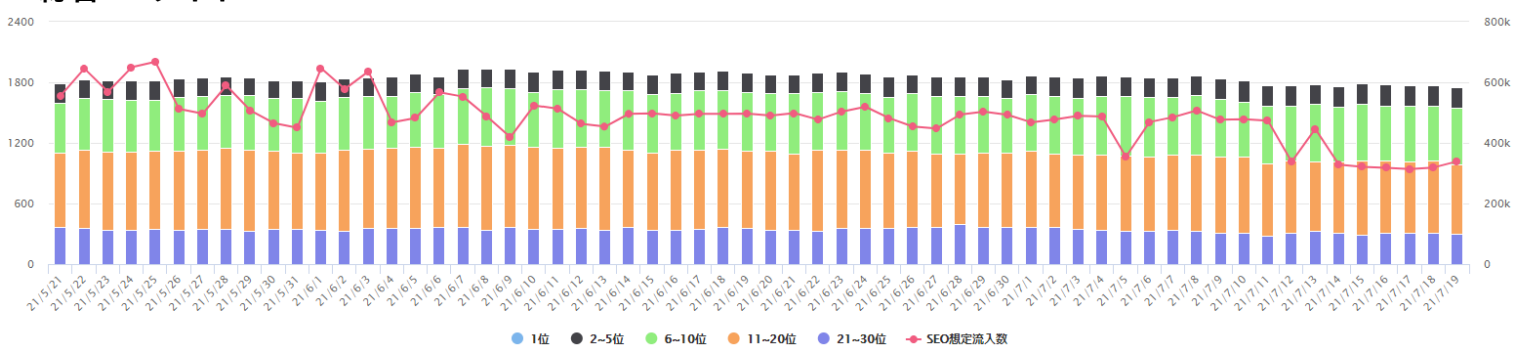
一方で、ECサイトはフリマサイトほど大きな変動は確認されなかった。これはフリマサイトでは商品をユーザーが投稿するのに対して、ECサイトは運営者が管理しており、マッチ度に対して管理が行き届いているものと考えられる。

総合ECサイト



総合ECサイトにおいてはフリマサイトほど大きな変動は見られなかった。

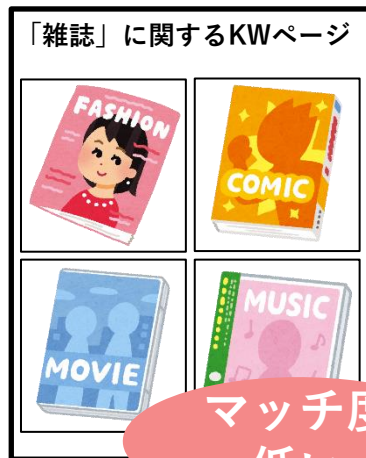
総合ECサイト



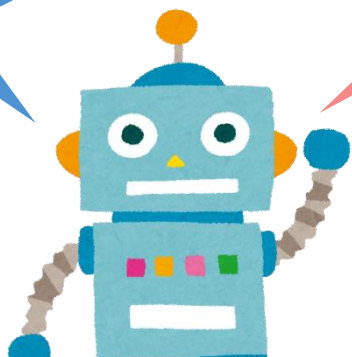
クエリとページのマッチ度が優勢になった可能性がある。これは評価のアップデートではなく、アルゴリズムロジックの精度が上がったものと考えられる。



マッチ度
高い



マッチ度
低い



アルゴリズムロジック
精度向上

事象と考察

事象

- フリマサイトでは上昇と下落で変動が分かれた。
- 上昇サイトはKWページとクエリのマッチ度が高く、下落サイトはマッチ度が低いことが確認された。

考察

- アルゴリズムロジックの精度が向上し、ページとクエリのマッチ度の判定が正確になったことが示唆される。



情報の鮮度がランキングアルゴリズムへの影響を
強めた可能性がある

アップデートによりニュースサイトが軒並み上昇

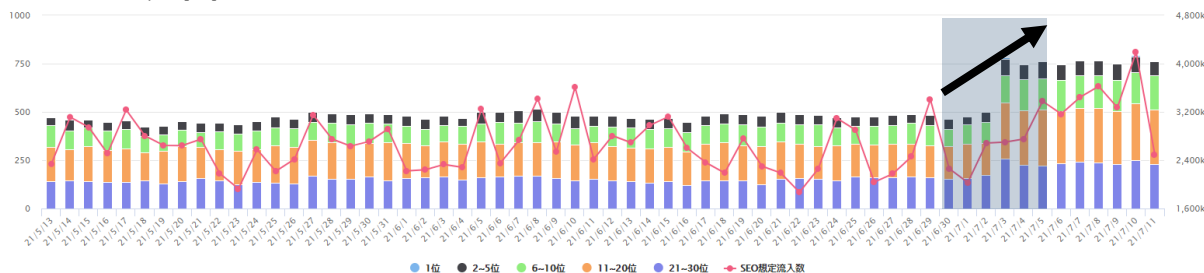


Confidential

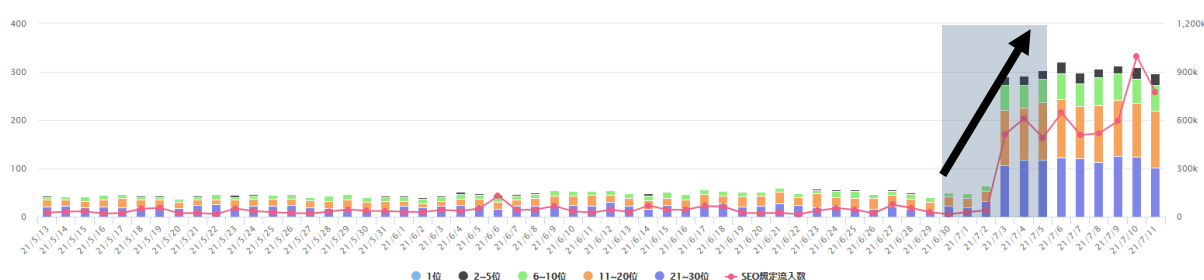
データ取得元: [Keywordmap](#)

ニュースサイトにおいては7月2日付近で軒並み上昇した。

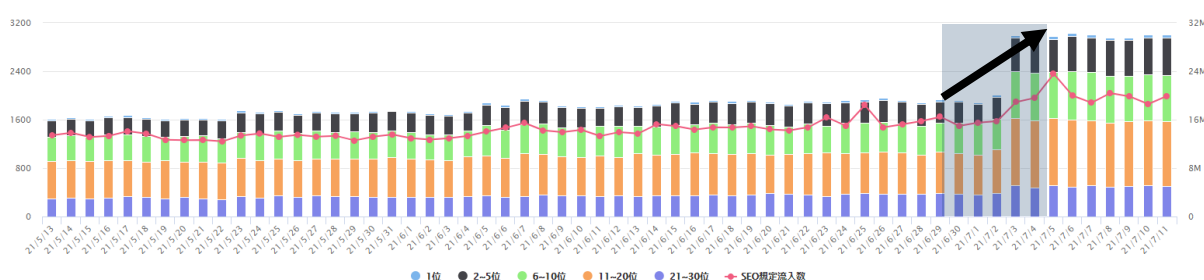
ニュースサイト



ニュースサイト



ニュースサイト



7月2日付近で獲得KW数・トラフィック数ともに上昇した。



それらの上昇したニュースサイトは人名クエリでの上昇が確認された。

▼ニュースサイトで上昇したKW抜粋

KW	変動前	変動後	差分
炭谷銀仁朗	23	3	20
仲里依紗	22	5	17
中山優馬	28	13	15
窪田正孝 テレビ出演	27	12	15
エハラマサヒロ	25	12	13
ダルビッシュ	14	1	13
陣内智則	30	17	13
松山	29	16	13
音花ゆり	29	17	12
五郎丸歩	19	8	11

▼ニュースサイトで上昇したKW抜粋

KW	変動前	変動後	差分
林昌範	31	4	27
宮城舞	31	4	27
山本里菜	31	5	26
千堂あきほ	31	5	26
山本聖子	31	5	26
水前寺清子	31	5	26
山本里菜	31	6	25
三船美佳	31	6	25
中尾彬	31	6	25
芳本美代子	31	7	24

上昇したニュースサイトは**人名クエリ**で上昇。



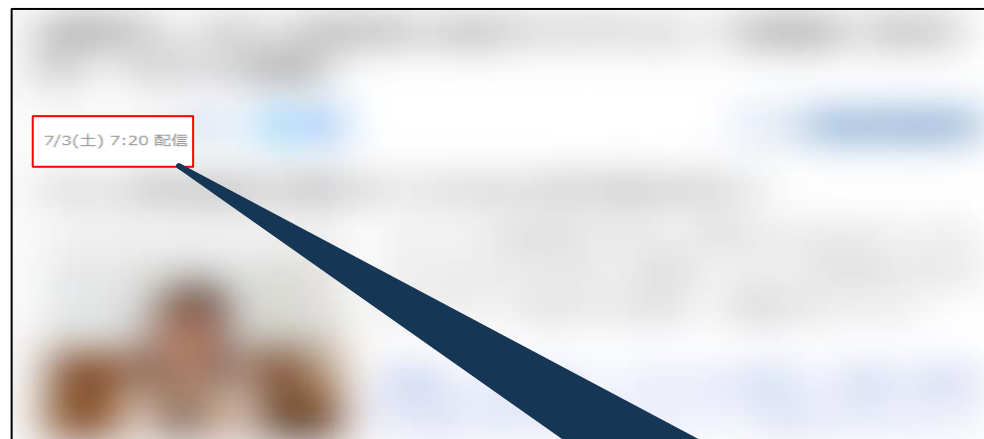
上昇ページはニュース記事ページであり、配信された日付を確認すると比較的新しい傾向にあった。

▼上昇している記事ページ



2021年6月30日配信

▼上昇している記事ページ



2021年7月3日配信

上昇している記事ページは**比較的新しい**。

一方で変わらず上位をキープしているページも存在



Confidential

データ取得元: [Keywordmap](#)

ニュースサイトが上昇している一方で、オフィシャルサイトやWikipediaなどのクエリに対してマッチ度が高いページは上位をキープしている。

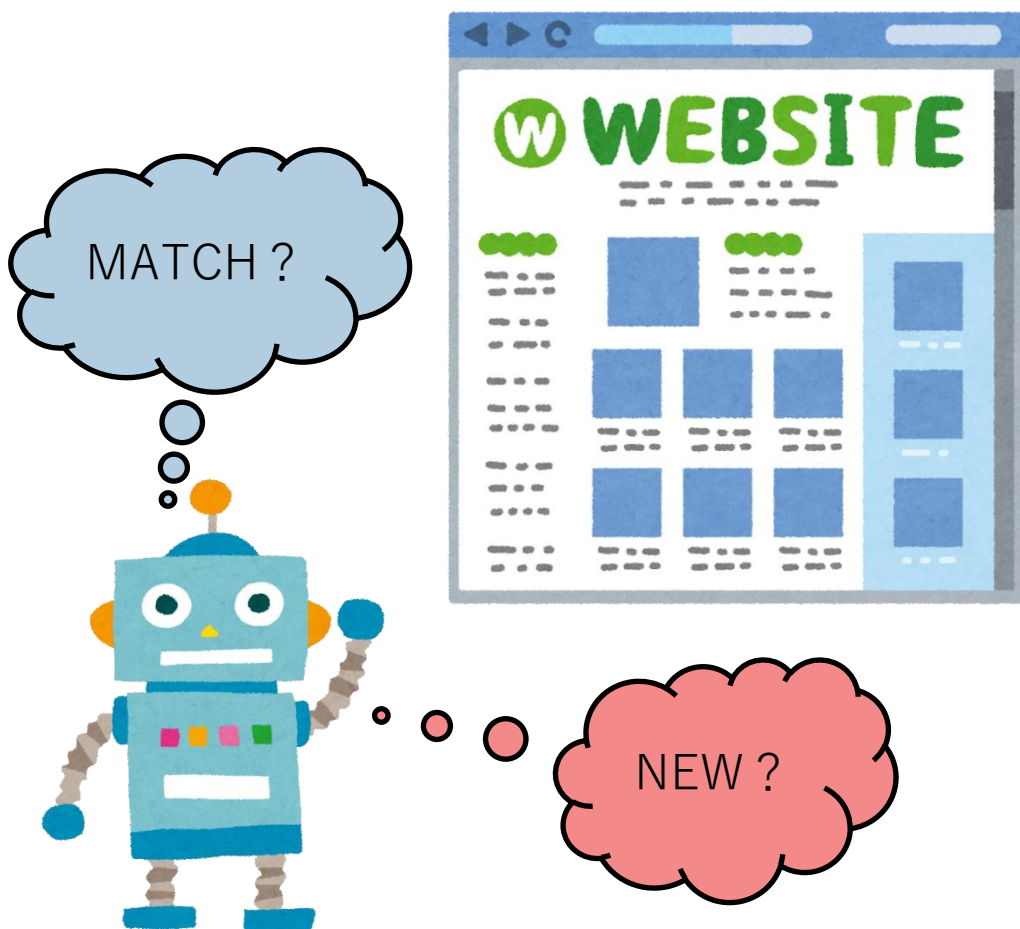
rank	2021/6/30	2021/7/1	2021/7/2	2021/7/3	2021/7/4	2021/7/5	2021/7/6	2021/7/7	2021/7/8	2021/7/9	2021/7/10	2021/7/11
1	オフィシャル	オフィシャル	オフィシャル	Wikipedia	Wikipedia	Wikipedia	Wikipedia	Wikipedia	Wikipedia	Wikipedia	Wikipedia	Wikipedia
2	Wikipedia	Wikipedia	Wikipedia	オフィシャル	オフィシャル	オフィシャル	オフィシャル	オフィシャル	オフィシャル	オフィシャル	オフィシャル	オフィシャル
3	オフィシャル	オフィシャル	オフィシャル	オフィシャル	オフィシャル	オフィシャル	オフィシャル	オフィシャル	オフィシャル	オフィシャル	オフィシャル	オフィシャル
4	-	-	-	ニュースサイト	オフィシャル	オフィシャル	オフィシャル	ニュースサイト	オフィシャル	オフィシャル	ニュースサイト	ニュースサイト
5	-	-	-	-	ニュースサイト	ニュースサイト	-	-	ニュースサイト	-	-	-
6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7	-	-	-	-	-	-	ニュースサイト	-	-	ニュースサイト	ニュースサイト	ニュースサイト
8	-	-	-	-	-	-	ニュースサイト	-	-	-	ニュースサイト	ニュースサイト
9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10	-	-	-	-	-	-	-	ニュースサイト	-	-	-	-

マッチ度の高いページは上位をキープ

配信日新しいニュース記事は上昇

rank	2021/6/30	2021/7/1	2021/7/2	2021/7/3	2021/7/4	2021/7/5	2021/7/6	2021/7/7	2021/7/8	2021/7/9	2021/7/10	2021/7/11
1	Wikipedia	Wikipedia	Wikipedia	Wikipedia	Wikipedia	Wikipedia	Wikipedia	Wikipedia	Wikipedia	Wikipedia	Wikipedia	Wikipedia
2	-	-	-	ニュースサイト	ニュースサイト	-	ニュースサイト	ニュースサイト	ニュースサイト	ニュースサイト	ニュースサイト	ニュースサイト
3	ニュースサイト	ニュースサイト	ニュースサイト	ニュースサイト	-	ニュースサイト	ニュースサイト	ニュースサイト	ニュースサイト	ニュースサイト	ニュースサイト	ニュースサイト
4	-	-	-	-	ニュースサイト	ニュースサイト	ニュースサイト	ニュースサイト	ニュースサイト	ニュースサイト	ニュースサイト	ニュースサイト
5	-	-	-	-	-	ニュースサイト	-	-	-	-	-	ニュースサイト
6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

「クエリに対するページのマッチ度」が高いページは高評価をキープしている。また別軸として「情報の鮮度」がランキングアルゴリズムに大きく影響するようになった可能性がある。



事象と考察

事象

- 上昇ページは比較的新しいニュース記事であった。
- マッチ度の高いページは引き続き上位をキープしている。

考察

- 「クエリに対するページのマッチ度」とは別軸で「情報の鮮度」がランキングアルゴリズムに大きく影響するようになった可能性がある。

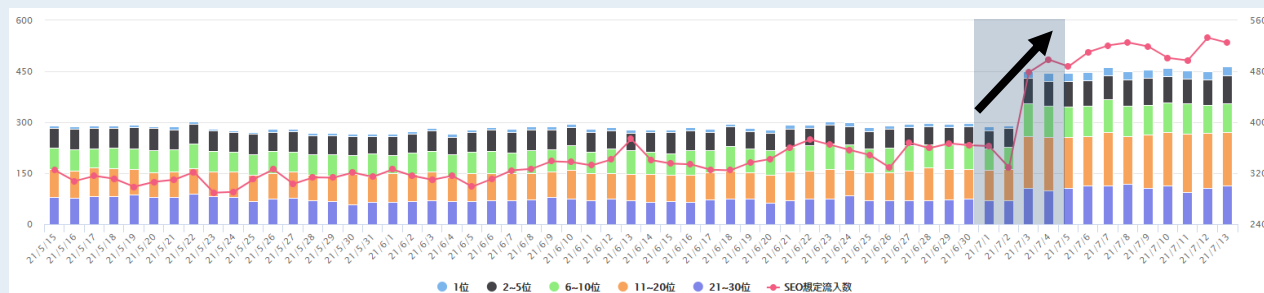


コスメ領域において、検索流入の量または質がサイト全体の評価やテーマ性の指標に影響を与えた可能性がある



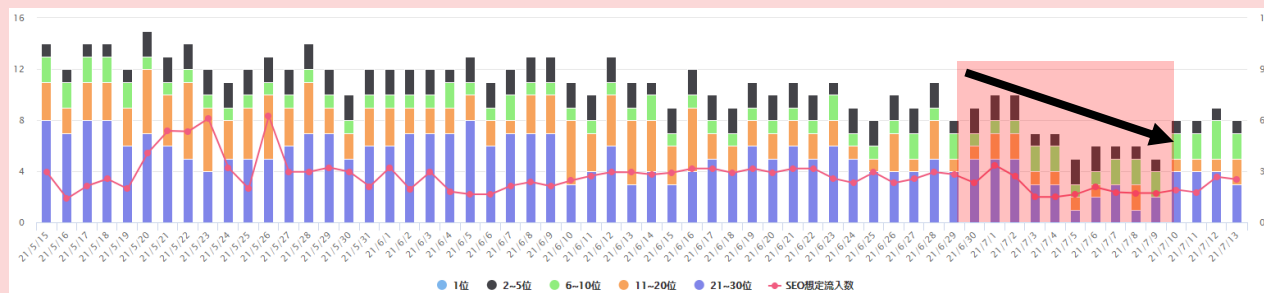
7月2日付近でコスメ系サイトにおいても上昇と下落で変動が分かれていることが確認された。

上昇したコスメ系サイト



7月2日付近で上昇・下落に変動が分かれた。

下落したコスメ系サイト





コスメ系サイトの上昇・下落の変動はいずれもサイト全体で発生していることが確認された。

▼コスメ系サイトで上昇したページ種別抜粋

ページ種別	変動前	変動後	差分
商品詳細	30	8	22
記事	29	8	21
商品詳細	25	6	19
商品一覧	29	12	17
記事	26	10	16
商品一覧	29	14	15
記事	23	10	13
商品一覧	25	12	13
商品詳細	30	19	11
商品詳細	16	6	10

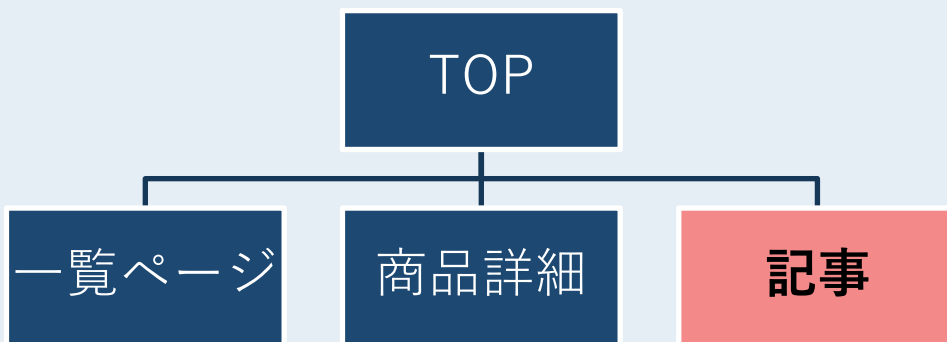
▼コスメ系サイトで下落したページ種別抜粋

ページ種別	変動前	変動後	差分
商品一覧	12	21	-9
商品一覧	15	28	-13
商品詳細	27	30	-3
商品詳細	27	30	-3
商品詳細	23	30	-7
商品一覧	23	30	-7
商品一覧	18	30	-12
トップ	21	30	-9
商品詳細	12	30	-18
商品一覧	21	30	-9



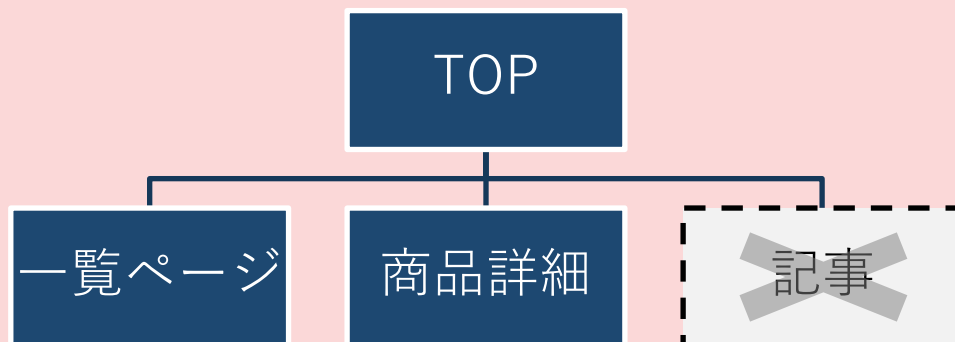
商品に関する記事ページを保有しているか否かが上昇サイトと下落サイトを分けている差分となっている可能性がある。

上昇したサイト



コスメに関する様々な
記事を**保有**

下落したサイト



商品に関する記事ページ
を**保有していない**

上昇サイトにおける上昇クエリの傾向



Confidential

データ取得元: [Keywordmap](#)

上昇サイトにおける上昇クエリでは記事ページが全体的に上昇傾向で、一覧ページや特集ページは下落傾向である。

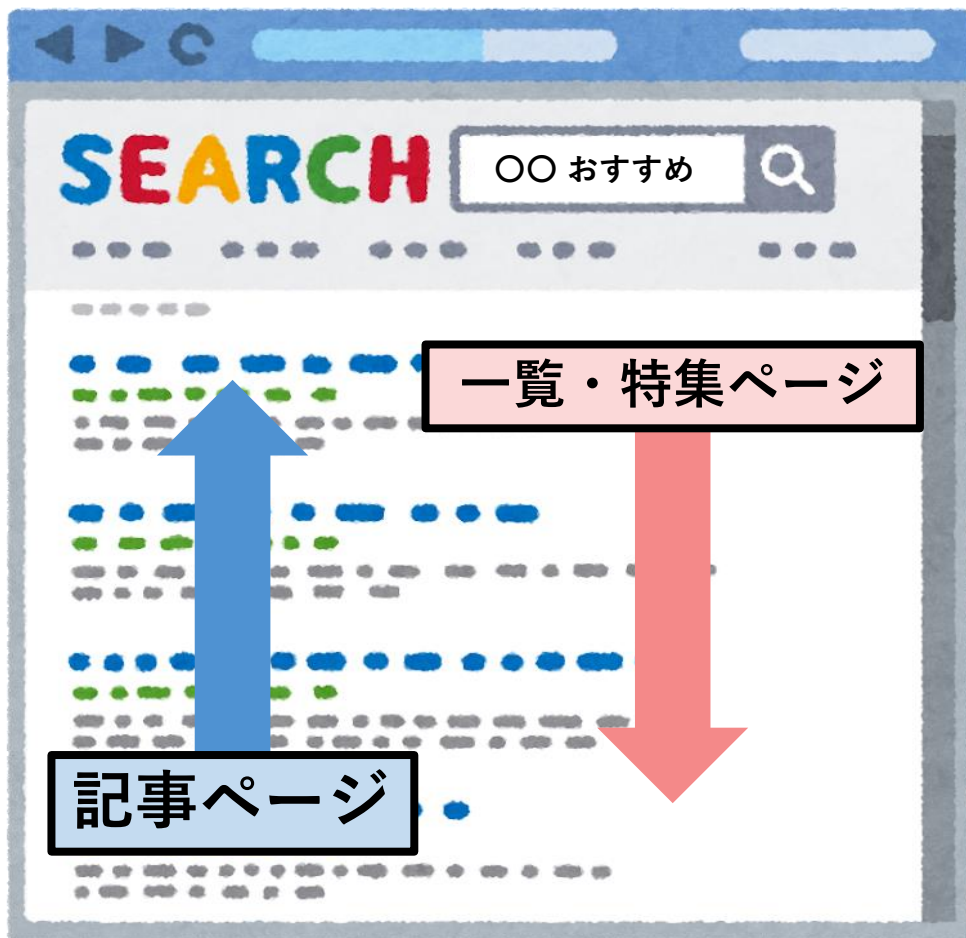
rank	2021/6/30	2021/7/1	2021/7/2	2021/7/3	2021/7/4	2021/7/5	2021/7/6	2021/7/7	2021/7/8	2021/7/9	2021/7/10	2021/7/11
1	記事	記事	記事	記事	記事	記事	記事	記事	記事	記事	記事	記事
2	記事	記事	記事	記事	記事	記事	記事	記事	記事	記事	記事	記事
3	記事	記事	記事	記事	記事	記事	記事	記事	記事	記事	記事	記事
4	一覧型特集	記事	記事	記事	記事	記事	記事	対象サイト	対象サイト	対象サイト	記事	記事
5	記事	一覧型特集	一覧型特集	対象サイト	記事	記事	対象サイト	記事	記事	記事	対象サイト	対象サイト
6	記事	記事	記事	一覧型特集	対象サイト	対象サイト	記事	記事	記事	記事	記事	記事
7	一覧型特集	一覧型特集	一覧型特集	記事	一覧型特集	一覧型特集	一覧型特集	一覧型特集	一覧型特集	一覧型特集	一覧型特集	一覧型特集
8	一覧型特集	記事	記事	一覧型特集	記事	記事	記事	一覧型特集	一覧型特集	一覧型特集	一覧型特集	一覧型特集
9	記事	一覧型特集	記事	記事	動画	一覧型特集	一覧型特集	記事	動画	動画	動画	動画
10	対象サイト	一覧	一覧型特集	一覧型特集	一覧型特集	一覧型特集	一覧型特集	一覧型特集	記事	記事	一覧型特集	一覧型特集

記事ページ
上昇傾向

一覧、特集ページ
下落傾向

rank	2021/6/30	2021/7/1	2021/7/2	2021/7/3	2021/7/4	2021/7/5	2021/7/6	2021/7/7	2021/7/8	2021/7/9	2021/7/10	2021/7/11
1	記事	記事	記事	記事	記事	記事	記事	記事	記事	記事	記事	記事
2	一覧	一覧	一覧	記事	記事	記事	記事	記事	記事	記事	記事	記事
3	記事	記事	記事	特集系	特集系	記事	記事	記事	記事	記事	記事	記事
4	特集系	特集系	特集系	特集系	一覧	特集系	特集系	特集系	特集系	一覧	対象サイト	特集系
5	特集系	特集系	特集系	一覧	特集系	一覧	一覧	一覧	一覧	特集系	一覧	一覧
6	一覧	特集系	一覧	特集系	特集系	特集系	特集系	記事	対象サイト	対象サイト	特集系	特集系
7	一覧	一覧	一覧	記事	記事	特集系	特集系	特集系	記事	記事	特集系	特集系
8	記事	一覧	特集系	対象サイト	記事	記事	記事	特集系	特集系	特集系	記事	記事
9	特集系	記事	記事	記事	動画	動画	動画	対象サイト	特集系	特集系	特集系	記事
10	動画	一覧	特集系	特集系	対象サイト	対象サイト	記事	記事	記事	特集系	記事	対象サイト

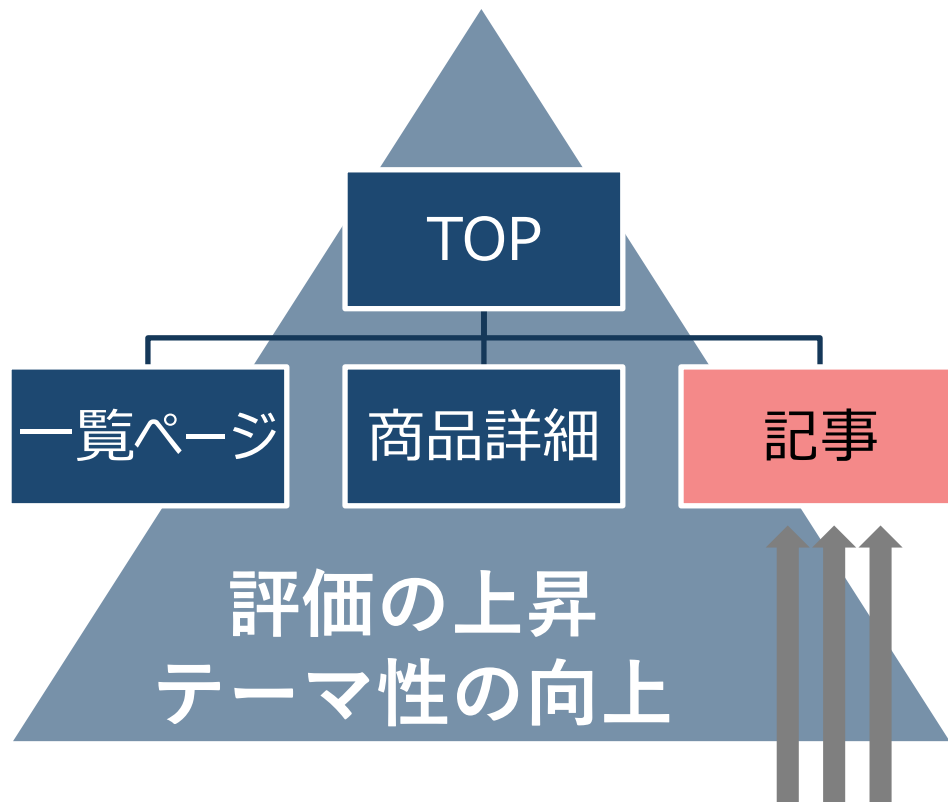
以上のことは、記事が評価されやすいクエリにおいて、記事ページの評価が上昇したことで、変動が発生したものと考えられる。



- 記事が評価されやすいクエリで、記事ページの評価が上昇したと考えられる。
- これにより、上昇・下落の両方の変動が発生したと見られる。



サイト全体が上昇した仮説として、「多くのトラフィックを獲得したことでサイト全体の評価が向上したこと」や「特定のクエリからのトラフィックが増加したことでサイトのテーマ性が向上したこと」が考えられる。



仮説

仮説1

- 記事で多くのトラフィックを獲得したことでサイト全体の評価が向上した。

仮説2

- 特定のクエリからトラフィックが増加したことでサイトのテーマ性が向上した。



実際に「おすすめ」含むクエリの獲得KW数と想定流入数を確認すると、上昇サイトと下落サイトには大きな差分が認められた。

変動	サイト	インデックス数	獲得KW数	想定流入数	「おすすめ」を含むクエリ	
					獲得KW	想定流入
上昇	コスメ系サイト	2,500,000	544,054	6,851,422	10,440	96,363
上昇	コスメ系サイト	30,900	39,278	181,915	2,066	4,603
下落	コスメ系サイト	24,500	24,691	174,997	267	99



「おすすめ」含むクエリにおいて、獲得KW数・想定流入数に差分があり、**仮説2を裏付ける**

獲得するトラフィックの量、あるいは特定のテーマからのトラフィック量がランキングに影響する可能性がある。

仮説1

仮説

- 多くのトラフィックを獲得したことでサイト全体の評価が向上した。

考察

- 獲得するトラフィックの量がランキングに影響する可能性がある。

仮説2

仮説

- 特定のクエリからトラフィックが増加したことでサイトのテーマ性が向上した。

考察

- 特定のテーマからのトラフィック量がランキングに影響する可能性がある。

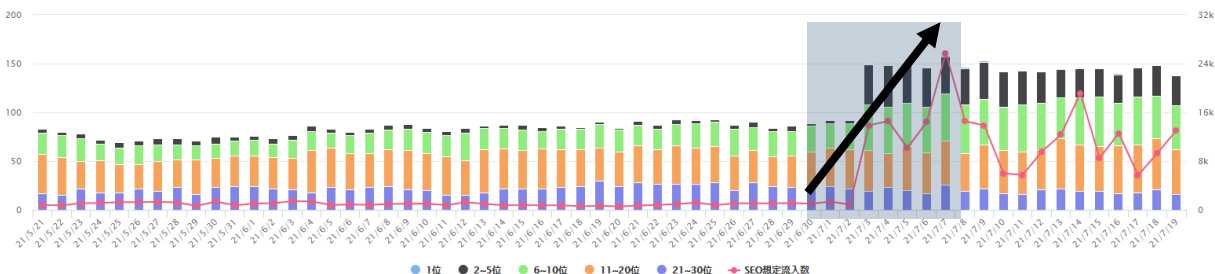


Appendix

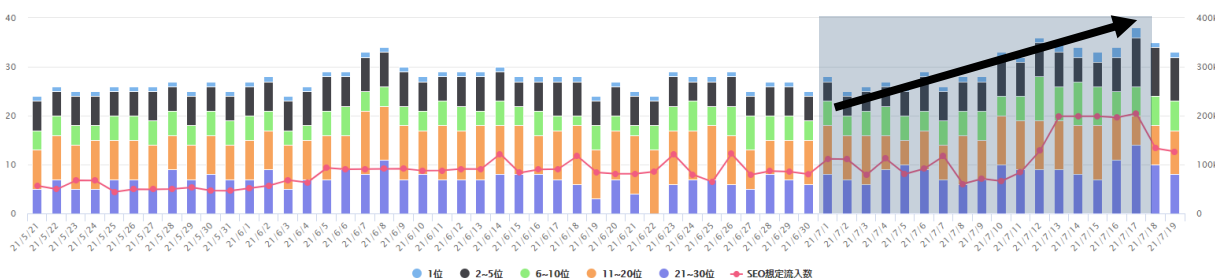


YMYL領域についてはドメイン評価の高いサイトが上昇している可能性がある。

医療系サイト

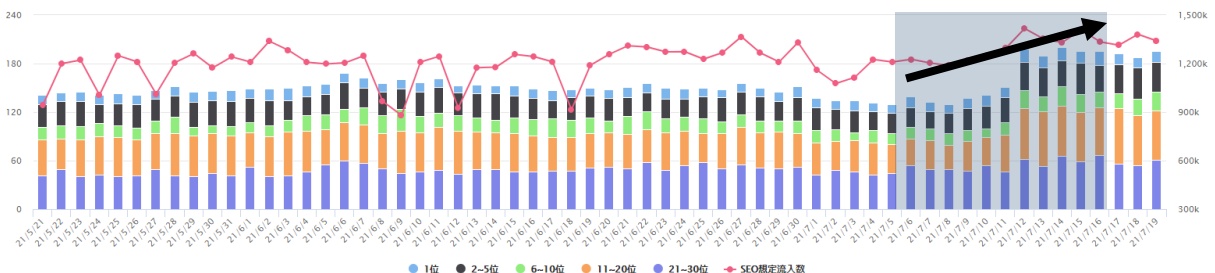


クレジットカード事業者サイト



7月2日以降でYMYL領域のドメイン評価の高いサイトが上昇。

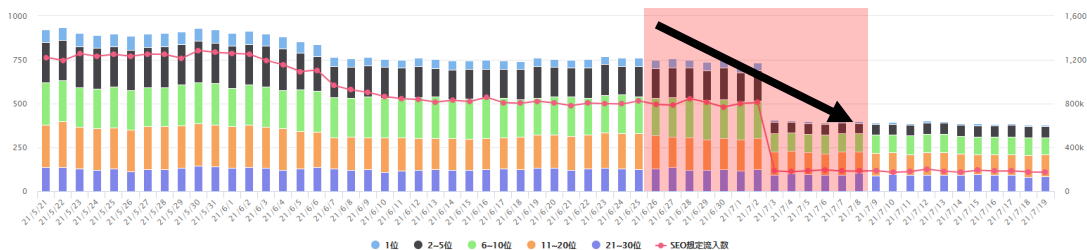
政府系サイト





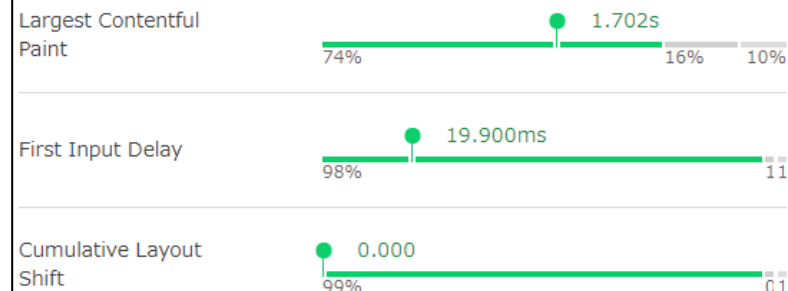
コアアップデートにおいて、下落傾向でCWVが良いサイト、上昇傾向でCWVが悪いサイトが存在し、ページエクスペリエンスアップデートの傾向は未だ確認されていない。

レシピ系サイト

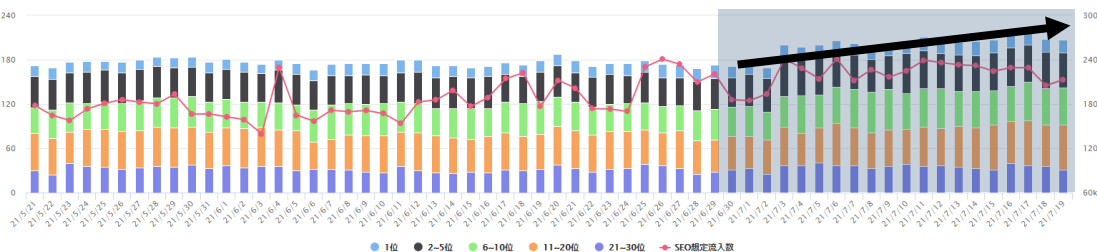


Metrics

Local metrics compared to desktop field data

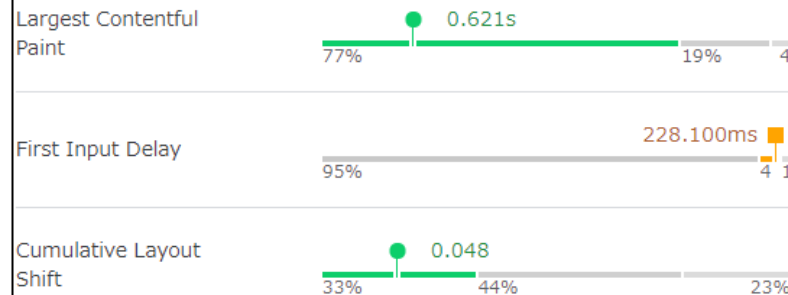


美容系サイト



Metrics

Local metrics compared to desktop field data





Google検索機能・仕様変更



「June 2021 Core Update」の2回目が実施された

7月2日に「June 2021 Core Update」の2回目がリリースされた。約2週間続き、7月13日に完了した。

2回目のコアアップデートを発表



The July 2021 Core Update, previously announced, is now rolling out:

twitter.com/searchliaison/...

These typically take 1-2 weeks to finish. Our guidance about such updates is here:

webmasters.googleblog.com/2019/08/core-u...

Here's more on how we improve search through updates:

[ツイートを翻訳](#)

<https://twitter.com/searchliaison/status/1410629484911349761?s=20>

7月13日に完了



返信先: @searchliaisonさん

The July 2021 core update rollout is now effectively complete.

[ツイートを翻訳](#)

午前2:13 · 2021年7月13日 · Twitter Web App

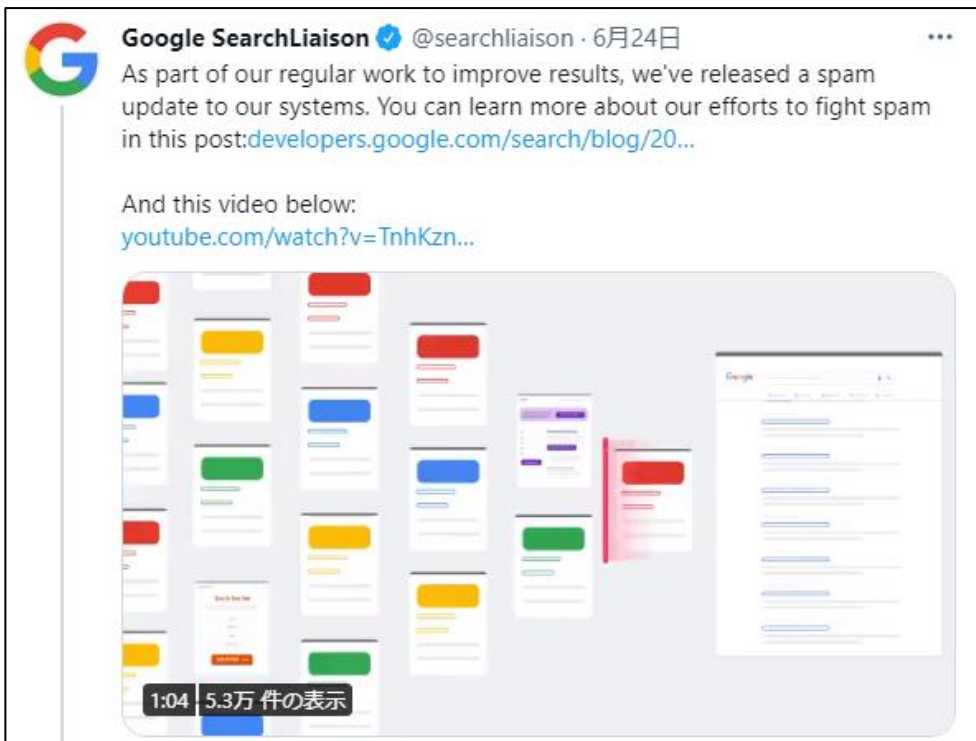
<https://twitter.com/searchliaison/status/1414633935695323149?s=20>



スパムアップデートが2回にわたって
リリースされた

スパムアップデートが6月23日、6月29日の2回にわたって実施され、いずれも1日で完了した。

スパムアップデートの発表



<https://twitter.com/searchliaison/status/1407745802798178305?s=20>

内容

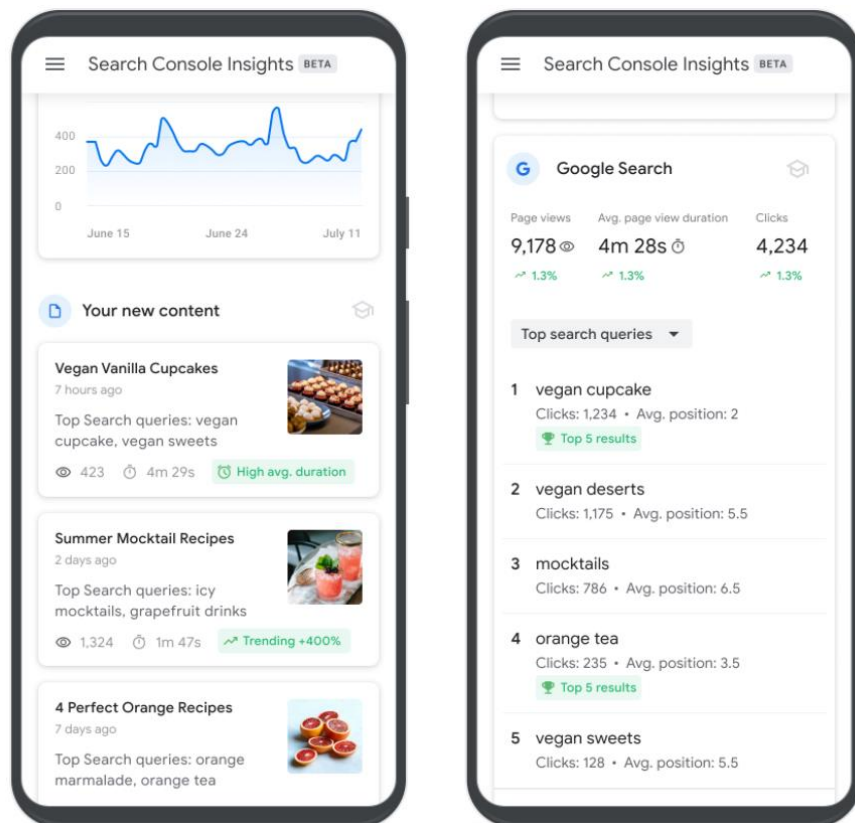
- スпамアップデートが6月23日と6月29日に展開されいずれも1日で完了した。
- グローバルでの展開で、ウェブ検索と画像検索が対象となった。



新たなレポートツールである
Google search insightの提供が開始された



コンテンツのパフォーマンスをより簡単に理解できるGoogle search insightの提供が開始された。



<https://developers.google.com/search/blog/2021/06/search-console-insights>

提供内容

- Google search consoleとGoogle Analyticsの両方からデータの結合を行い、コンテンツ改善に必要なデータを提供する。
- Google search consoleのプロパティを所有しているユーザーであれば使用可能である。



□ 推奨アクション



目的	推奨アクション	補足
ユーザー体験の最適化	コアウェブバイタルへの対応を検討	「LCP」「FID」「CLS」という3つの指標の改善を検討しておく。 https://web.dev/vitals/#core-web-vitals
	モバイルフレンドリーへの対応	2021年3月末にモバイルファーストインデックスに強制移行するにあたり、モバイルフレンドリーの対策を必ず行う。
	画像や動画を活用し、リッチ化を図る	画像・動画を活用し、コンテンツをリッチにすることでUX向上を図る手助けを考えると考えられる。
	細かいユーザーニーズに合わせたページを用意する。	BERTの影響やGoogleの意図として、テールワードなど細かいユーザーニーズに対しての、適切な検索結果が今後求められると考えられる。
サイトの信頼性／評価の向上	外部リンクの施策	低品質なサイトからの被リンクを否認する。 自社リンクの設置が可能な良質なサイトへ自社リンク設置を打診する。
Googleからの可読性向上／ テーマ伝達の最適化	適切な構造化マークアップを行う	適切にページの情報を伝え、価値を最大化するためにGoogleが推奨するJSON-LDでの実装を推奨する。
	サイトを構造的に構築する	下位ページから上位ページにかけて、サイトを構造的に構築し、評価、テーマ性の集約を図り、サイト全体で強固なSEO基盤を構築する。
	ベースとなるSEO基盤を整備する	インデックス制御や、titleタグ、hタグの最適化など、基礎となるSEO要素は網羅的に整備し、SEO基盤を構築する。

これからのGoogleは今まで以上にUXが高いサイトを評価する傾向が高まると考えられる。
 そのため、情報を適切にGoogleに伝え、サイトの信頼性向上を図り、あらゆる指標に於いて、ユーザーファーストのサイトを構築していく必要があると考えられる。



サイトの流入やサイト経由売上に
お困りの方は下記からお気軽にご相談ください。

C / N C

HP : <https://www.cinc-j.co.jp/contact/>

Mail : info@cinc-j.co.jp

TEL : 03-6822-3601



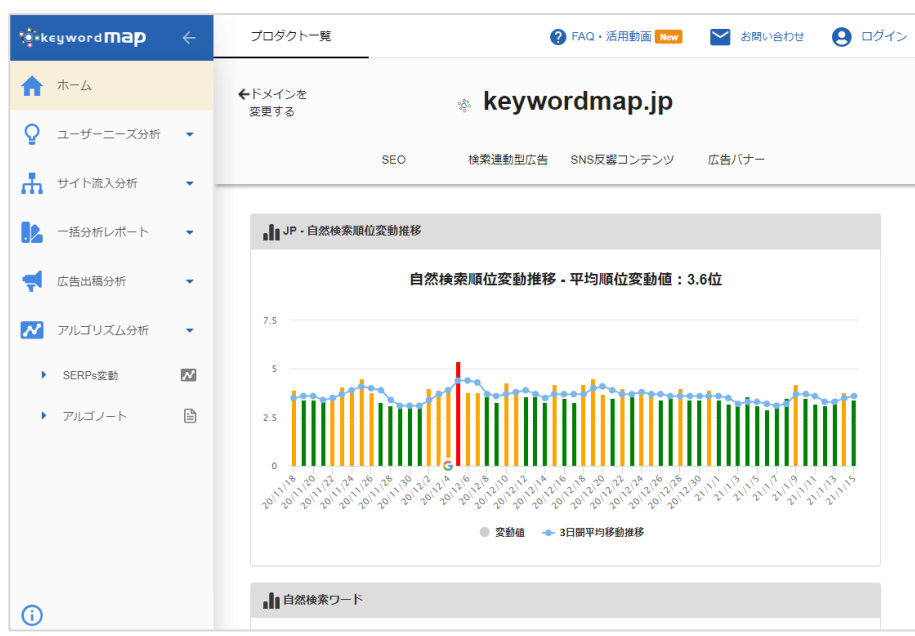
登録不要!

【無料】Keywordmapのドメインダイジェスト機能

上記チェックリスト：キーワードやコンテンツの項目などについて、自社サイトの現状を調査できます！

<https://keywordmap.jp/seoresearch/>

ドメインを入力



順位変動の影響を確認





会社紹介



VISION

マーケティングソリューションで日本を代表する会社を創る

データを様々な分析手法で活用し、革新的ソリューションを提供することで実現いたします。

MISSION

業界スタンダードのプロダクト創出

あらゆるデータを様々な分析手法で活用し、革新的ソリューションを提供することで実現いたします。

利益の最大化

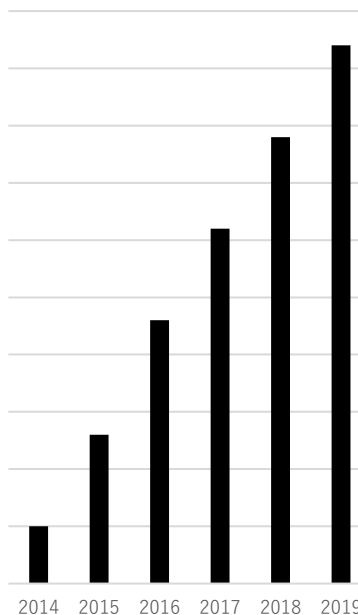
取引先と全従業員の物心両面の幸せを追求します。

プロフェッショナル集団の形成

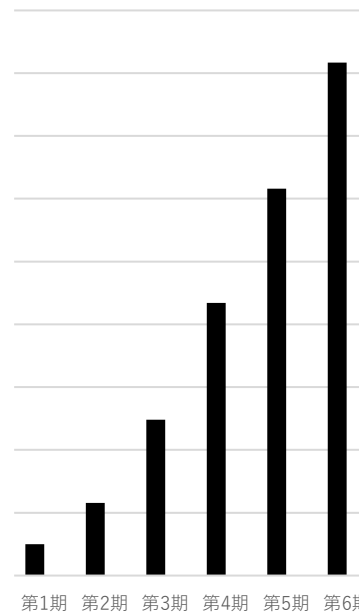
ビジョンを達成するため、No.1になるため、勝ちきれぬ集団の形成を目指します。

会社名	株式会社CINC（シンク）
設立	2014年4月1日
本店所在地	東京都港区赤坂1-9-13三会堂ビル7階
事業内容	ソリューション事業 アナリティクス事業 コンテンツ事業
社員数	82名（2020年5月時点）

社員数推移



売上高推移



そうきたか。

CINC

株式会社CINCは、当資料作成には、細心の注意を払い作成しておりますが、情報の正確性、有用性、確実性、適合性、合法性、最新性について、当社は、一切の保証を与えるものではありません。

目的の如何を問わず、本資料の無断複製、無断転載その他二次利用行為等の国内および国外の著作権により禁止される行為を固く禁じます。そのような行為が発見された場合、弊社は法的措置をとる場合がございます。

掲載されている、提供するサービスを表示する商標及びロゴは、Moz, Inc.、RankRanger, LLC、Dejan SEO Pty Ltd それぞれの商標です。

本資料に掲載されている、Google、Googleロゴ、Gロゴ、Youtubeその他すべてのGoogleが提供するサービスを表示する商標及びロゴは、Google LLCの商標又は登録商標です。